

アジア・アフリカ地域 キャパシティ・ビルディング支援事業[継続]

【122(136)百万円】

対策のポイント

アジア・アフリカにおいて、フードバリューチェーン（FVC）の構築に資する人材育成及び農民組織の育成・強化や農村女性の実務参画のための研修、専門家派遣を実施します。

<背景/課題>

- ・アジア・アフリカ地域では依然として農林水産業が主要産業として雇用の大きな部分を占めており、同分野の発展が国家の経済の自立にとって重要です。
- ・こうした中、開発協力大綱（2015年2月）では、開発途上国の自立的発展に向け、インフラ等の産業基盤整備及び産業育成、職業訓練・産業人材育成、FVC構築を含む農林水産業の育成等に必要な支援を行うことにより、貧困削減を実現するとしています。
- ・安倍総理は、2015年の日ASEAN首脳会議において、アジアにおいて4万人の農業を含む産業人材の育成の実施を表明しています。また、第5回アフリカ会議（TICADV、2013年）においては、アフリカで5万人の小農組織の育成を目指すこととされ、TICADVI（2016年8月）においても、社会・経済構造改革等のための人材育成を重視するとされたところです。
- ・こうした状況を踏まえ、地域や特定分野に精通した国際機関を活用し、アジア・アフリカ地域の農業者等を対象に、FVCの構築や農民組織の育成・強化に資する人材を育成します。

政策目標

- 研修直後の研修員によるアクションプラン作成率が100%
- 研修後の事業実施期間内でのアクションプランの実行/着手率が50%以上（アフリカ地域及び後発開発途上国は30%以上）

<主な内容>

1. FVCの構築に資する人材育成 77(86)百万円
アセアン諸国における生産から加工、流通等のFVCの構築を図るため、担当行政官や農業普及員、農業者を対象とした現地や日本での研修及び専門家派遣等を実施します。

〔 拠出先：アセアン事務局（ASEAN）
事業実施期間：平成29年度～平成31年度 〕

2. 農民組織の育成・強化及び農村女性の実務参画等に資する人材育成 45(50)百万円
アジア・アフリカ地域における農民組織の育成・強化及び農村女性の農民組織の実務への参画のため、農業者や農民組織構成員を対象とした現地や日本での研修等を実施します。

〔 拠出先：国際協同組合同盟（ICA）
事業実施期間：平成29年度～平成31年度 〕

〔 お問い合わせ先：
大臣官房海外投資・協力グループ（03-3592-0313） 〕

アジア・アフリカ地域キャパシティ・ビルディング支援事業

事業概要・目的

- アジア・アフリカ地域では依然として農林水産業が主要産業として雇用の大きな部分を占めており、同分野の発展が国家の経済の自立的発展にとって重要。
- アジアについては、2015年の日ASEAN首脳会議において4万人の農業を含む産業人材の育成の実施を表明。アフリカについては、2013年のTICAD(アフリカ開発会議) Vにおいて5万人の小農組織の育成を目指す、2016年のTICADVIにおいても社会・経済構造改革等のための人材育成を重視するとされたところ。
- こうした状況を踏まえ、地域や特定分野に精通した国際機関を活用し、アジア・アフリカ地域の農業者等を対象に、FVCの構築や農民組織の育成・強化に資する人材を育成。

事業イメージ・具体例

1. FVCの構築に資する人材育成 (拠出先：アセアン事務局 (ASEAN))

アセアン諸国における生産から加工、流通等のFVCの構築を図るため、行政官や農業普及員、農業者を対象とした現地や日本での研修及び専門家派遣等の実施。

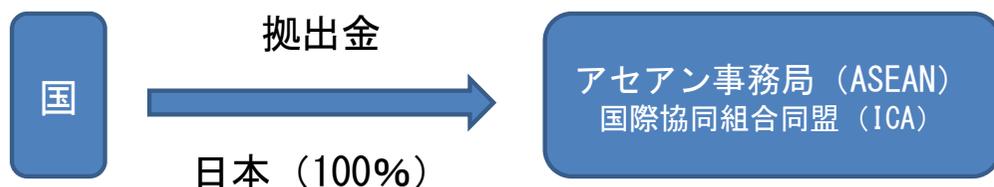


2. 農民組織の育成・強化、農村女性の実務参画等に 資する人材育成 (拠出先：国際協同組合同盟 (ICA))

アジア・アフリカにおける農民組織の育成・強化及び農村女性の農民組織の実務への参画のため、農業者や農民組織構成員を対象とした現地や日本での研修等を実施。



資金の流れ



期待される効果

- FVCの構築及び農民組織の育成・強化による農業生産力等の向上を通じた貧困削減への貢献
- FVCの構築による我が国農業・食産業の海外展開への貢献